

なりた きょうじゅん

## バロンドール新指導者『成田 響純コーチ』をご紹介します

### 成田 響純

北斗市出身 1994.1.6生まれ

小学生からサッカーをはじめ、短大卒業と同時にエスポラーダサテライト入団。退団後札幌市においてプロ指導者として活動を開始。現在函館市内にて多数のチームで指導活動を行っている。

#### 《指導歴》

2014年～15年 札幌BONITA FC  
(U12監督、U15・TOP女子フットサルコーチ)  
2014年～17年 北海道GKスクール 札幌校  
(U12・U15・U18担当)  
2014年～17年 札幌地域財団フットサルスクール  
(U6・U10・U12担当)  
2016年～17年 Safilva  
(U12・U15・escadaヘッドコーチ、TOP男子フットサルGKコーチ)  
2017年 U12札幌フットサルトレセン  
(GKコーチ)  
2018年～エイトビート  
(アドバイザー)  
2018年～函館大谷高等学校サッカー部  
(GKコーチ)  
2019年～Hakodate Football Academy SOLE&TOE  
(エンドラダコース担当)  
2019年～BrillaLula函館  
(アドバイザー)  
2019年～浜分こども園  
(サッカー講師)  
2019年～Sabio FC 札幌  
(特別コーチ)  
2019年～北海道GKスクール 函館校  
(U12担当)  
2020年～Fukatomoインクルーシブlab  
(アドバイザー)

#### 《保有資格》

- ・保育士免許
- ・幼稚園教諭免許
- ・JFA公認サッカー指導者C級ライセンス
- ・JFA公認フットサル指導者C級ライセンス

### 〈成田コーチの想い〉

学ぶ楽しさを知り、人生を楽しむ。

人生、山あり谷あり。生きていて困難の無い人生など有りません。数多くの失敗があるから、成功がある。挑戦自体が成功の一つ。挑戦しなければ成功も失敗もないでしょう。しかしそれで幸せは増えるでしょうか。

私は沢山失敗して、何度も心弱くなりました。でも時間が経つとそのままである自分に嫌気が出てまた挑戦します。「好きなことに打ち込んで

いるとき」にエネルギーを一番感じます。

私の場合それはフットボールでした。

初めてボールを蹴った時はすごく幸せな気持ちだったことを思い出します。そして必死に練習して試合に出ることから始めるのですが、私はチームの競争に負け続ける人生、淡々とベンチを温める人生でした。

私は「練習」すなわち「学ぶこと」に無頓着、ただただ仲間が試合をしている側で、なんとなくロングボールを蹴っていた日々でした。

それが大人になった今。当時フットボールについて何を学んだか記憶がほとんどありません。ただ蹴ってめちゃくちゃ走っていたことくらいです。

今、指導者として活動していますが、フットボールのフの字を学び始めたのは21歳の時です。

その時までの全ての時間が無駄だったとは言いませんが、当時のプレー経験が今に役立っていることは少ないです。当時教えてくれたコーチには申し訳ない気持ちです。

あの当時、どうやったら試合に出られるかも考えず、なんとなく群れについてゆき、チームが勝ち取った全道や全国大会になんとかついてゆき、右も左も分からずだったのを振り返ると、少しでもうまくなる為に「学ぶこと」をしていたら、私のフットボール人生はもう少し楽しかったかもしれません。

その心残りが、結果的に原体験として今の指導者としての土台になったものだと思います。

ですから、「学ぶ」ことによって得られる「更なる楽しさ」を伝えるための指導で、選手の成長へのお手伝いをしてゆきたいと思います。

